

R5年度庄原DMO事業の実績報告

令和6年度定時総会

令和5年度の事業概要～観光消費拡大と自主財源確保～

行政・団体・観光事業者からの業務委託で事業収益目標を達成

市の運営負担金 56,595千円

DMO管理費(人件費・事務所費) 65,585千円…8,990千円不足

事業収益目標 9,000千円

○旅行事業

- ・帝釈峡名勝指定100周年事業
- ・芸備線利用促進事業
- ・教育旅行事業
- ・ワーケーション事業
- ・ラフティングツアー
- ・ガイドツアー



○地域商社事業

- ・オンラインショップ
- ・物販拠点施設伴走支援
- ・ふるさと納税事業



○プロモーション

- ・デザイン制作

○マーケティング

- ・経営戦略のサポート
- ・地域デザイン



旅行事業

旅の目的となる魅力あるプロダクトの開発・販売促進を図り、観光消費額、顧客満足度を向上させる。

①帝釈峡誘客(100周年記念事業)

ツアー造成助成:誘客744人、経済効果330万円

【実績】

- ・帝釈峡名勝指定100周年記念事業として、季節ごとの観光ガイド付きバスツアーの造成(延べ7回、102人)や、旅行会社のツアー造成助成(1,000円/人)を行い、誘客目標500人に対し、6社(広交観光・読売旅行・フジトラベル・あなぶきトラベル・HIS・たびまちゲート広島)から延べ744人を誘客した。
- ・本市での経済効果は、330万円だった。
- ・旅行会社の広報活動で認知度向上につながった。
- ・花面公園を日本のグランドキャニオンと称したツアーや、フットパスのツアーなど、帝釈峡の新たな魅力開発に取り組んだ。



【次年度改善点】

- ・宿泊プランを旅行代理店へ提案・営業し、さらに観光消費額が向上する仕組みをつくる。

企画監修・同行講師:清水正弘先生 定員制旅行 バスプラン

帝釈峡国名勝指定100周年記念事業

下帝釈峡・花面公園

“帝釈峡・絶景めぐりフットパス”
ウォーキング 日帰り

清水正弘先生 同行

ここが注目する「日本の景観」
「自然と共生する里土が誇る貴重な景観」が
存在しています。

「日本のグランドキャニオン」の絶景を、上から下まで
庄原市から神石高原町にまたがる秘境、
では「日本のグランドキャニオン?」と
も広がります。帝釈川ダムを徒歩にて横
バスウォーキングツアーです。

ツアーコード:R11V31P475K1 ハイキング(歩)

■出発日(2023年) 10月28日(土)・11月11日(日)

■参加料金 11,800円
【大人お一人様】

■乗車人数/40名 ■最少参加人数/12名 ■送迎料
■乗車料/無料(弁当) ■利用バス会社/廿二市交運

行先

庄原駅(8:00)→不動院前/スズ(8:10)→
にしき集前(8:15)→しよらばら伊めさく庄
→神龍足野集前→神龍山集前→中河
→立石集前・花面公園→帝釈川ダム橋新
の太陽岩→宇野田集前→しよらばら

庄原ライナーツアー×市街地循環バス(ガイド)

【実績】

- ・庄原ライナーの運行に合わせて、県補助金を活用し、「オープンガーデン」「お散歩登山」「帝釈峡コース」「スイッチバックコース」「巨木と語らういざなみコース」「芸備線秘境コース」の6つの日帰りバスツアーを販売し、116人を誘客した。
- ・秋はひまわりバスの生ガイドや、旅パンフを制作。利用者数は 515人(対前年比34人増)

【次年度改善点】

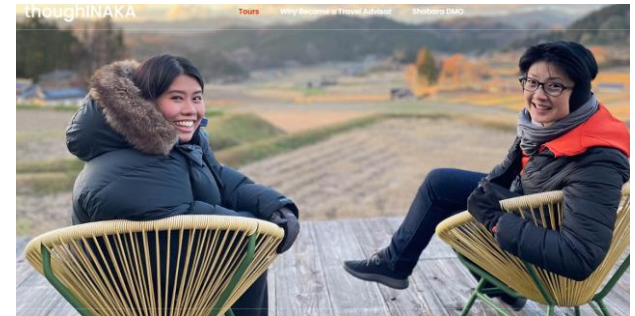
- ・これまでのツアー造成の成果を、メディア系の旅行会社「たびまちゲート広島」へフィードバックし、効果的なプロモーション・誘客促進つなげていく。



欧米豪向け観光コンテンツ開発 里山の景観、食文化に興味

【実績】

- ・観光庁補助金(観光コンテンツ造成支援事業)を活用し、欧米豪旅行者(バックパッカー等)をターゲットに、里山・庄原にどっぷりと浸る(Immersion)コンテンツを開発した。
- ・コンテンツ磨きあげのためのモニターツアーやFAMトリップ、おもてなしスルーガイド人材の育成などに取り組み、旅行会社のホームページで販売している。
- ・三河内のサイクリングツアー、田舎でどぶろく作り体験、「比婆山伝説」ツアーなど



【次年度改善点】

- ・インバウンド誘客は広域周遊連携が必要なため、せとうちDMOや山陰DMOと連携してコンテンツ開発を進める。



4年ぶりの教育旅行民泊 古民家ワーケーション高評価

【実績】

- ・庄原市さとやま体験交流協議会の事務局の一端を担い、4年ぶりに教育旅行民泊を受け入れた。(横浜市立もえぎ野中学校、神奈川県総合産業高校59人、神奈川県立川崎北高校61人日帰り家業体験)
- ・市からワーケーションモニターを受託し、広島電鉄㈱、広島県女性管理職交流会、中小企業同友会の3団体を受け入れた。いずれも古民家ステイズに滞在するプランで、地域住民とのふれあい、地域食材、農作業を体験し、満足度は5段階評価で、4.7と高く評価された。



【次年度改善点】

- ・教育旅行は、課題である受入家庭確保を第一優先として、ニーズの高いSDGS体験の開発に取り組む。
- ・ワーケーションの成果を、企業の人材育成・福利厚生プログラムに、地元交流を組み合わせるなど、何度もリピートしてもらえる関係づくりの仕組み化が求められる。



旅行事業 ④関係人口の創出

第2のふるさとづくりツアー

【実績】

・「第2のふるさとづくり」をテーマに関係人口を創出していこうと、JR西日本プロパティーズ、瀬戸内ブランドコーポレーション、庄原DMOが連携して、マンション住民向けのモニターツアーを2回実施した。延べ32人の参加で、今後も継続的に地域に関わりたいという回答多数。

【次年度改善点】

古民家ステイズなどを拠点に、お米やりんごなどのオーナー制度といった、農産物の定期購入やふるさと納税につながる関係づくりを目指す。

第2のふるさとづくり ツアーとは？

地域コミュニティとマンションコミュニティが地域活動を通じた関わりしるを持ち、地域と都市を相互に行き来する関係を創出することで、「地域コミュニティの活性化」を目指す。



都市に住みながら、地域とつながる

知らない土地での体験は子どもたちの学びや発見、また地域とのかけがえのない出会いに繋がります。



住民どうしのつながりの場を提供

住民同士がツアーに参加することで自然と交流が生まれ、ほどよいコミュニティが育つ「きっかけ」づくりとなっています。



ラフティング販売額515万円・過去最高 レンタサイクル利用者数は対前年比125%

【実績】

- ・ラフティング体験は、一般客559人、教育旅行267人の延べ826人が利用。体験料の値上げを行ったが、売上高は515万円と過去最高となった。
- ・レンタサイクルは、施設11箇所、延べ314人が利用。(対前年比63人増)
- ・備北交通は、高速バス車内のチラシ配架、レンタル料の値下げ、飲食店の特典協賛など。西城町観光協会は、サイクリングツアーの実施やサイクルマップを制作した。

【次年度改善点】

- ・ラフティングは、ガイドの確保や組織づくりを第一優先とし、研修会などを実施していく。また、宿泊施設と連携し、さらなる観光消費額の向上につなげる。
- ・レンタサイクルは、乗り捨ての仕組みを構築し、さらなる利用促進を図る



3棟延べ281回、販売額1,576万円

【実績】

- ・古民家ステイズの宿泊実績は、こごこ森115回(稼働率31%)、長者屋89回(稼働率24%)、不老仙77回(稼働率21%)と、3棟延べ281回で、平均稼働率は25%だった。
- ・平日の稼働率を上げるため、平日連泊プランやスタンプラリー等、リピーターの獲得施策を行った。

【次年度改善点】

- ・課題である地域密着の運営体制構築や、長期滞在のモデルコースやプランを開発する。

【日～木曜限定】1泊分の料金の1.5泊・2泊できる！
超のんびりプランが誕生〈素泊まり〉

SBC スタンプカード デザイン【最終稿】
サイズ 折りたたみ状態で名刺サイズ (91×55mm)



冬こそ庄原キャンペーン・アウトドアショップとコラボ

「冬こそ里山・庄原！雪や極寒を思い切り楽しめる聖地」として魅力発信・誘客することにより、ブランド価値を高め、販わいの創出と地域経済の活性化を図る。

【実績】

- ・広島市内のアウトドアショップ「アルペンアウトドアーズ」とタイアップし、新たな雪山ファンを増やす「冬こそ庄原キャンペーン」を行い、パンフレット作成と特設ページ(WEB)を開設した。
- ・冬の庄原の写真をInstagramで投稿すると、10万円分のグッズや比婆牛が抽選で当たるキャンペーンには、合計で142件の投稿があった。様々な人がインフルエンサーとなり、冬の庄原の魅力を発信した。

【次年度改善点】

- ・スキー場の魅力をはじめ、雪遊び、スノーシューガイドツアー、温泉・サウナなど、冬の魅力をまとめて発信する

地域商社事業

「食材の宝庫」を活かした地域産品の販売促進を図ることで、一次産業を活性化し、観光消費額を向上させる。

①オンラインショップ

販売額387万円(約2倍)、商品数100品目(39品増)

・庄原産品の認知度向上および販売促進を図るため、庄原産品にこだわったオンラインショップを運営し、庄原産品の魅力発信・流通プラットフォームを担う。

【実績】

- ・令和5年度は、販売額が3,876千円となり、昨年度の約2倍と伸びた。
- ・庄原ブランドや生産者の魅力が伝わるデザインに改修し、オンライン直売所として、生産者が販売価格を決める手数料方式(農産物20%、加工品25%)に変更した。
- ・R5年3月末61品→R6年3月末で延べ100品目と、品揃えの充実を図った。



【次年度改善点】

- ・「旬の定期便」など、贈り物需要→お取り寄せ需要の商品開発・販売促進に重点。
- ・プレゼントキャンペーンやクーポン付与など販促に取り組む。



食の専門家や料理人に「和牛のルーツ・比婆牛」をPR

【実績】

- ・比婆牛の価値向上、販売促進を図るため、食の専門家やライター等を招聘し、比婆牛の魅力を体験する視察ツアーを10月21日に行い、レポート記事にして新聞やWEB等で発信。
- ・10月30日に、県が主催のシェフ向け比婆牛ツアーをアテンド。「比婆牛が買える仕組みを作ってほしい」などの意見が寄せられた。
- ・ガストロノミー・ツーリズムについて3月4日～5日、料理マスターズ倶楽部の高橋事務局長や旅行会社を招致し、高付加価値な旅行商品の開発について可能性を探った。
- ・古民家ステイズに滞在し、和牛のルーツを辿る、食事と学び・体験を組み合わせた「比婆牛&ジビエのガストロノミー・モニターツアー」を3月11日に開催した。

【次年度改善点】

- ・県等のプロモーション事業と連携し、比婆牛ファンおよび消費の拡大につなげる。



中国新聞 2023年11月26日 日曜日 セ地域・社会 セレクト 4ページ

広島は「和牛研究始まりの地」



寄稿 比婆牛の里を訪ねて 作家 樋口直哉

比婆牛産地を訪問し、肉質が柔らかく、脂ののりが美しい黒毛和牛の魅力を堪能した。この地には、和牛の歴史を伝える博物館や、和牛の産地を案内するツアーがある。また、和牛の産地を訪ねることで、和牛の産地を知ることができ、和牛の産地を応援することができる。

比婆牛の産地を訪ねることで、和牛の産地を知ることができ、和牛の産地を応援することができる。また、和牛の産地を訪ねることで、和牛の産地を知ることができ、和牛の産地を応援することができる。

たたら製鉄の運搬で活躍 足腰強く改良

遜色ない味 差異化できるのは「歴史」

「歴史」が味に差を生む。和牛の産地を訪ねることで、和牛の産地を知ることができ、和牛の産地を応援することができる。また、和牛の産地を訪ねることで、和牛の産地を知ることができ、和牛の産地を応援することができる。

和牛の産地を訪ねることで、和牛の産地を知ることができ、和牛の産地を応援することができる。また、和牛の産地を訪ねることで、和牛の産地を知ることができ、和牛の産地を応援することができる。

広島駅で里山マルシェ・6カ月連続で対前年比120%達成

【実績】

- ・「道の駅たかの」と連携し、広島駅での里山マルシェを毎月開催。5月に専門家のアドバイスを受け、6月から売上目標を対前年比120%に設定し、比婆牛弁当の販売など、毎月工夫を凝らした品ぞろえで、目標を達成した。
- ・ホテルグランヴィア総料理長の食材視察研修を誘致し、10月2日～3日にアテンド。期間限定で高野りんごを活用したスイーツやホテルビューフイベントが開催された。
- ・また、来年度開業する大阪ステーションホテルへの食材活用が期待される。



【次年度改善点】

- ・オンラインショップの生産者など、多くの方にPRの場を提供する。



道の駅アドバイザー業務・コンサルスキルを磨く

【実績】

- ・庄原産品の販売拠点となる道の駅等交流拠点施設の魅力向上、販売促進を図るため、伴走支援を希望する道の駅物販拠点施設を公募し、応募のあった「道の駅たかの」へ4月から定期的なミーティングを行い、課題解決への提案や販促計画の策定など、伴走支援した。
- ・R5年度は当初の売上目標を上回り、過去最高の6億円を達成した。

【次年度改善点】

アドバイザー業務として対価をいただけるモデルを、他施設にも展開する。



人気の果物・定期便など返礼品を充実

【実績】

・市(いちばんづくり課)から返礼品開発業務を受託し、ふるさと納税で人気の果物(りんご、なし)、定期便(お米など)の掘り起こしを行った。また、コト消費として、宿泊旅行商品やゴルフ場プレー券等の掘り起こしを行った。

・なお、令和4年度に開発した返礼品について、令和5年の寄付額は1600万円以上と貢献した。

【次年度改善点】

・観光とオンラインショップ、ふるさと納税は親和性が高く、一体的に取り組むことで、地域振興が図られる仕組み(企画)を行政へ提案していく。



- ・市の税収(納税額)の向上
- ・生産者所得・認知度の向上
- ・ファン・リピーターの確保
- ・当機構の安定財源の確保
(市の財政・業務負担の軽減)

①必須KPI(来訪者満足度)調査

満足度81.3%、リピーター率92.0%

【実績】

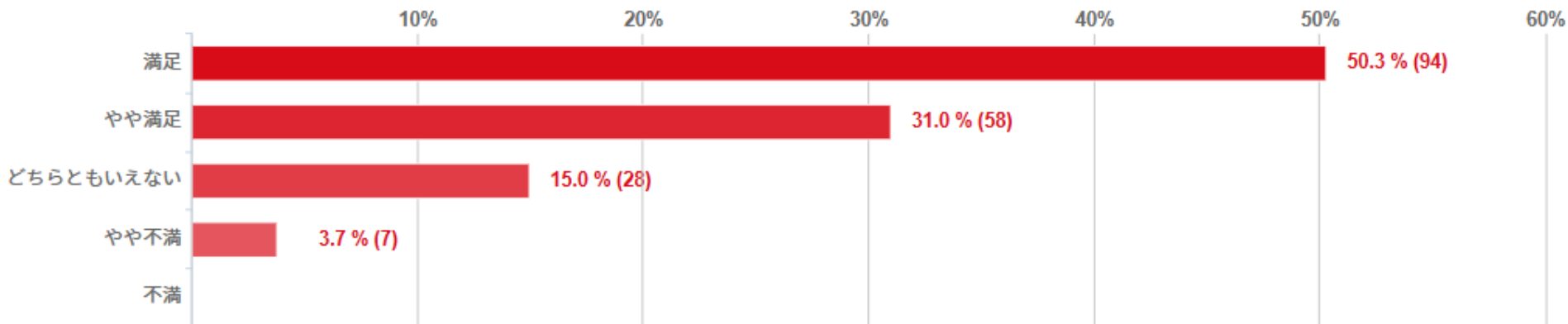
・市内3か所の道の駅等交流拠点施設において、対面でアンケートを実施し、来訪者の満足度及びリピート率を調査した。

満足度については、「満足、やや満足」と回答した方が81.3%となっており、高い満足度が得られている。また、初めての来訪という方は8.4%と少なく、2回目以上の来訪というリピーターの方の割合は92.0%という結果となった。

日 時:令和6年3月17日(日) 10:00~16:00

場 所:食彩館しょうばらゆめさくら、道の駅遊YOUさろん東城、道の駅たかの

対象者数:187人



道の駅の満足度調査をサポート(受益者負担)

【実績】

- ・市内観光関連施設(指定管理施設)に公募し、応募のあった「道の駅たかの」の満足度調査をサポートした。
- ・当機構のWEBアンケート解析システムを活用し、集計結果を素早くフィードバックすることにより、施設の事務負担を軽減した。
- ・受益者負担(5万円/施設)によるサービスのモデルとなった。

【次年度改善点】

- ・他の観光施設への営業を強化し、参加施設を増やしていく。

道の駅たかのに関するアンケート調査にご協力をお願いいたします!

抽選で計**15名様**に高野りんごの**アップルパイ**をプレゼント!

※写真はイメージです。

スマートフォンでカンタン入力 約2分程度!

【応募対象期間】
2023年10月～2024年3月
※場合によっては期間を変更する場合があります。

アンケートにご回答いただいた方の中から
**高野りんごで作ったアップルパイを
抽選で計15名様にプレゼントいたします。**

アンケートはこちら

アンケート所要時間約3分

【皆様のご意見は、今後の道の駅運営の参考にさせていただきます】
応募は、1人につき1回、すべての設問に回答された方に限ります。
抽選は2ヶ月ごとに5名様分を行います。当選者の方には、メールでご連絡させていただきます。

※アンケート結果の集計・分析(集計結果)は統計情報のみの利用です。個人が特定できる形で利用することはありません。

アンケート調査に関する
問い合わせ先

(一社)庄原観光推進機構 ☎0824-75-0173

プロモーション事業

市事業負担金5,457千円
市補助金2,900千円

公式観光メディアの充実など、オンラインコミュニケーションを強化し、認知度・ブランドイメージの向上を図り、誘客、観光消費額、収益につなげる。

①公式観光メディア(WEB)

「庄原観光ナビ」リニューアルで好評

【実績】

・公式観光サイト「庄原観光ナビ」を、今推したいコンテンツが伝わるようトップページデザインを改修。春・夏・秋・冬、4つのシーズンごとに、ランディングページを設け、季節に応じた楽しみ方を掲載。リニューアル後は、対前年を上回る表示回数となっている。

【次年度改善点】

・誘導ポスターやSNS連動で、来期に向けて更なるアクセス増を目指す。



プロモーション事業 ①公式観光メディア(Instagram)

人気ウェブマガジンと連携した新アカウント好評

【実績】

- ・Instagramのリニューアル→誘客促進
- ・Instagramは、人気ウェブマガジンを運営する「ペコマガ」の支援を受け、コンセプトや初期設定を整理し、新アカウントでリニューアル。月平均100人以上のフォロワー増があり、アクション(いいね！他)を大幅に伸ばすことができた。

【次年度改善点】

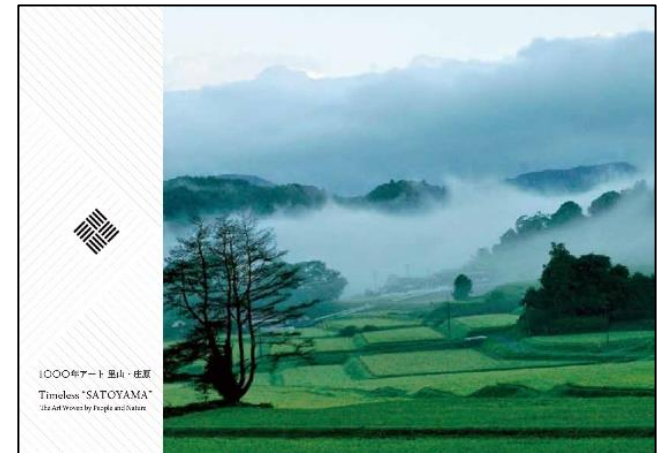
- ・プロのノウハウを学び、投稿の質を高め、インプレッション数を伸ばしていく。



ガイドブック(持ち歩きに便利)、ブランドブック新調

【実績】

- ・WEBに誘導するポスター(A2版)、全8種類を制作。
- ・子育てファミリーがコンパクトで手に取って周遊しやすいように、ガイドブックをリニューアル(B5,12P)した。WEB/SNSとの連携を強化。
- ・インバウンド需要を見込み、ブランドブックを制作。英語表記も併用。



全国誌に帝釈峡・比婆牛掲載

【実績】

・第80回中国ブロック観光情報交換会に参加し、首都圏のメディアに「帝釈峡名勝指定100年事業」や「比婆牛」など、1000年アート里山・庄原の魅力をプレゼン。

・JTBのゴールド会員誌「トラベル&ライフ」や旅行読売、週刊現代の日本絶景遺産に記事掲載された。



テロフール
比婆牛



1日限定のテロフールのサービスも提供。朝まで飲み放題、お肉も豪華な刺身もたっぷりつけ放題が楽しめる。併設のテロフール工房もぜひ覗いてほしい。



比婆牛の味、庄原の自然を堪能できる比婆牛工房。日本酒も豊富に揃った飲食店の併設も好評です。

「広島県内唯一のテロフール工房」が、1000年アート里山・庄原の魅力を伝えるべく、全国誌に「比婆牛」を掲載した。比婆牛は、庄原の自然を堪能できる比婆牛工房で、日本酒も豊富に揃った飲食店の併設も好評です。また、テロフールのサービスも提供し、朝まで飲み放題、お肉も豪華な刺身もたっぷりつけ放題が楽しめる。併設のテロフール工房もぜひ覗いてほしい。

広島県内唯一のテロフール工房が、1000年アート里山・庄原の魅力を伝えるべく、全国誌に「比婆牛」を掲載した。比婆牛は、庄原の自然を堪能できる比婆牛工房で、日本酒も豊富に揃った飲食店の併設も好評です。また、テロフールのサービスも提供し、朝まで飲み放題、お肉も豪華な刺身もたっぷりつけ放題が楽しめる。併設のテロフール工房もぜひ覗いてほしい。

制作物の内製化でスピードアップ

【実績】

・当機構の発行する紙媒体広告物の大半を内製化した。製作費の大幅なコストダウンや、スピード感ある対応、トーンマナーの統一により、デザインの質を向上させた。

オンラインショップ サイトリニューアル!

大切な人へ 庄原を贈ろう。

1 こだわりのアイスギフト 4,500円

2 こだわりのフルーツギフト 5,500円

3 こだわりのステーキセット 10,800円

4 こだわりの肉類ギフト 6,800円

5 こだわりのお肉ギフト 3,300円

6 こだわりの和食ギフト 5,000円

7 こだわりのデザートギフト 3,800円

8 こだわりのスイーツギフト 4,600円

9 こだわりのヨーグルトギフト 3,600円

10 こだわりのデザートギフト 4,700円

11 こだわりのフルーツギフト 4,980円

12 こだわりのスイーツギフト 4,700円

13 こだわりのスイーツギフト 4,800円

14 こだわりのスイーツギフト 4,200円

15 こだわりのスイーツギフト 4,200円

16 こだわりのスイーツギフト 5,500円

庄原新緑と潤いのリラックス旅

3大ツアー

コース1 5つのお庭をご案内 庄原さとやまオープンガーデン 10,400円

コース2 散歩レベルの山登り 比婆山おさんぼ登山 11,200円

コース3 神秘的巨木と語らう いざなみ街道ツアー 11,200円

やっぱ 庄原じゃ割 (全国旅行支援割)

広島駅発着! 高速乗合バスと貸切バスで巡る!!

【TEL】0824-76-0179(受付時間) 【FAX】0824-76-0173(代)

1000年アート 里山・庄原 道の駅たかのフードツーリズム

高野りんご食べくらべ & ランチバイキング

2023年 10/7

4,000円 3,000円

60,000円

9月30日(土)まで

SHOBARA PHOTOYAMA ワークेशन

ビジネスのヒントは、里山にある。

フォトアワード大会

フォトアワード大会

フォトアワード大会

令和5年度の総括

①旅行事業

- ・地域限定旅行業は、宿泊を伴う教育研修旅行に重点を置き、観光消費額の向上、関係人口の創出、当機構の自主財源確保につなげる。
- ・古民家ステイズやラフティングは、地域密着型の運営として外部委託し、新たな観光消費額を創出するサステナブルツーリズムに取り組み、インバウンドの誘致につなげる。

②地域商社事業

- ・オンラインショップは、農家所得の向上につなげるプロモーション事業として位置付け、ふるさと納税業務を受託できる基盤を整え、将来、当機構の安定財源確保につなげる。

③マーケティング事業

- ・観光事業者に対価をいただけるマーケティングを進め、身近に相談できる企画室(コンサル)として観光事業者の経営支援、および当機構の自主財源確保につなげる。

④プロモーション事業

- ・庄原市の公式観光サイト・SNS運営の強みを磨き、広報代行など観光事業者等に対価をいただけるプロモーションを進め、身近に相談できる広告代理店として観光事業者の経営支援、および当機構の自主財源確保につなげる。